



2006年3月31日

各位

メディシノバ・インク  
取締役会長兼社長 CEO  
岩城 裕一  
(コード番号: 4875 大証ヘラクレス)  
問い合わせ先 財務・管理担当上席副社長  
鈴木 譲二  
電話番号 03-3519-5010  
E-mail [info@medicinova.com](mailto:info@medicinova.com)

## 尿失禁を適応とする MN-246<sup>1</sup>のフェーズ 1 臨床試験<sup>2</sup>

### 開始のお知らせ

2006年3月31日 米国 サンディエゴ発 - メディシノバ・インク(米国カリフォルニア州 サンディエゴ、取締役会長兼社長・CEO: 岩城裕一)は、2004年に三菱ウェルファーマ株式会社から導入した新規経口尿失禁治療薬 MN-246 のフェーズ 1 臨床試験を開始<sup>3</sup>致しました。これにより弊社7つの開発パイプラインすべてが臨床試験段階に入りました。

MN-246 は、尿失禁の治療薬として当社が開発中の新規選択的  $\alpha_3$  アドレナリン受容体に作用する薬<sup>4</sup>です。従来の尿失禁治療薬は副作用としてののどが渇くことが知られており、尿失禁治療に重要な水分摂取管理が難しいとされています。MN-246 は、尿失禁治療に対する新しいアプローチ方法により、のどが渇くといった副作用を伴わず尿失禁の治療を可能にすることが期待されています。

尿失禁とは、自分の意思と関係なく尿がもれてしまうことで、中高年の女性によく見られる病気です。治療は尿がもれる原因によって異なりますが、薬による治療の他に、水分調節などの生活習慣改善、尿パッドの着用、ぼうこう調節機能のトレーニングなどがあります。治療薬としてはファイザー社よりデトロールのブランドで販売されるトルテロジンなどに代表されます。2005年のデトロールの売り上げは対前年度比9%増の9.9億ドル(約1,200億円)と報告されています<sup>5</sup>。

当社は、日本及び一部のアジア諸国を除く全世界における MN-246 の独占的開発・販売権を三菱ウェルファーマ株式会社から取得しております。

以上

<sup>1</sup> MN-246 の詳細については、弊社ウェブサイト(<http://www.medicinova.com/jp/mn246.html>)をご覧ください。

<sup>2</sup> 人間を対象に行う最初の試験。健康な人を対象に安全性を確認したり、人体での薬の吸収・分布・分解・排泄などの様子を調べます。

<sup>3</sup> 弊社では最初の患者さんが臨床試験の参加に同意し試験に登録したことを以て臨床試験が開始したと定義しています。

<sup>4</sup> ぼうこうが収縮すると尿がでます。 $\alpha_3$  アドレナリン受容体を刺激するとぼうこうがゆるむため尿がもれにくくなると期待されています。

<sup>5</sup> ファイザー社 2005 年年次報告書記載。

メディシノバ・インクは様々な疾患領域の新規医薬品の導入・開発・販売に特化する製薬企業です。弊社詳細につきましては<http://www.medicinova.com> をご覧下さい。メディシノバ・インクの所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950 (電話 1-858-373-1500)です。

このプレスリリースには、1995年米国民事証券訴訟改革法(The Private Securities Litigation Reform Act of 1995)に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、当社の製品候補開発の期待される進捗状況、ライセンス、共同研究、提携等に関する計画の見込みなどが含まれます。これらの記述は、当社の経営陣がその時の状況下において合理的であると判断して立てた前提に基づくものです。このような記述は、臨床試験の結果、共同研究候補機関の市場における影響力、当社が米国証券取引委員会に提出した届出書に記載されているものも含めたその他のリスクや不確定要素など、その多くは当社のコントロールが及ばないいくつかの前提、リスク、不確定要素の影響を受けるものであります。したがって、実際の当社の業績は「将来の見通しに関する記述」に表現される、あるいは、示唆されるものと大きく異なることがあります。